

「みんなと繋がり合おう」

(国際ロータリー第2690地区)



Rotary
Club of
Kurayoshi East

倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 酒井義人
副会長 前畠俊章
幹事 新木雅章

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F TEL:0858-24-6300 FAX:0858-24-6301

<http://www.east-rotary.jp>

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

令和7年11月5日 (水) 第2663回 例会報告 No.2528

創立56周年記念例会(夜間)

ソング 国歌・奉仕の理想
落合勝也新会員の入会式
(紹介者:川本博文会員)

会長時間

このたび、倉吉東RCが創立56周年記念例会を開催するにあたり、配偶者同伴で、一緒に祝えることをうれしく思います。ロータリーの活動ができるのも、家族の支えがあったらこそです。ロータリーのすばらしさを家族の皆様にも共有していただきたいと思います。



さて、56年の永きに渡り、倉吉東RCが受け継がれてきたことは、ひとえに先輩諸氏が、弛まぬ奉仕活動を綿々と受け継いでくださったお陰と感謝申し上げます。ありがとうございます。

諸先輩の皆様には、今後とも、末永く在籍を賜り、ご指導・ご鞭撻をよろしくお頼みしたいと思います。

倉吉東RCは、1969年11月1日に22名のチャーターメンバーで産声を上げました。今日は、この良き日に新たな仲間を迎えることが出来ました。うれしい限りです。数えて290人目の入会者となります。おめでとうございます。

チャーターメンバーは、56年の永き間に、残念ながら在籍者がいなくなりました。されど、其の意志は、しっかりと受け継がれています。

「継続こそ力なり」です。時代に即した変化の中でも、守るべきものはしっかりと守り、受け継ぐものは、しっかりと受け継いでいきます。

終わりに、今年度の国際ロータリー会長は、成長・奉仕・つながりを大切にして「よいことのために手を取り合おう」と会員に呼びかけました。

倉吉東RCも、つながりを大切にし、新人、ベテランにかかわらず、「みんなと繋がりあおう」をメッセージとしています。ぜひ、会員同士が繋がり、みんなとロータリーの魅力を地域社会へ発信していきましょう。

皆様と一緒に活動できること、そして共に手を取り合い、より良い変化を生み出していくことが、過去から現在へ繋がれたバトンを、現在から未来へ・次世代へと繋いでいくことになると思います。

物事を続けていくことの大切さ・大変さは、事業をやっている皆様にとりましても、身近に感じていることだと思います。私たちの思いが形として受け継がれ、将来に向かって発展していくことを期待して、会長時間とします。

幹事報告

○ロータリーレート 2025年11月:1ドル154円

委員会報告

○出席報告

会員数 48名

出席会員 29名 欠席会員 18名

免除会員 1名

本日出席率 61.70 %

○スマイル報告

・清水雅文会員:本日、記念卓話をいたします。

・岡野壮人会員:創立記念例会を迎えて

・川本博文会員:先日の3クラブコンペで当クラブは団体準優勝でした。

・笠田直樹会員:あと4年9ヶ月で、例会出席ができるようになります。ご迷惑をおかけしています。

・欠席4件

記念卓話

演題:「創立記念に寄せて思うこと」
清水雅文バスト会長



閉会 記念撮影 懇親会

進行:親睦委員:中野雅斗

○挨拶 会長:酒井義人

○乾杯 パスト会長:河越行夫

○懇親

○アトラクション

バイオリン:湯浅いづみ様・ピアノ:岸本聖華様

○ロータリーソング「手に手つないで」

○閉会の挨拶 副会長:前畠俊幸



アトラクション



手に手つないで



閉会の挨拶



ガバナー月信11月号
QRコードをご利用ください



一 真実かどうか
二 みんなに公平か
三 好意と友情を深めるか
四 みんなのためになるかどうか
言行はこれに照らしてから

よいこと
のために
手を取りあおう



2025-26年度国際ロータリーのテーマ
RI会長 フランチェスコ・アレツソ

よいことのために手を取りあおう
UNITE FOR GOOD